

## ガラガラポンで 誰でも配転!!

11月13日、会社は業務委員会において「運輸系統の社員運用の見直し」について、各組合に説明をしてきました。

中身を簡単に言うと、プロフェッショナル職について、一律の駅異動を廃止し、駅3年から車掌2年から運転士2年、合計7年後に出向も含め配置転換させるというものです。

これまで、固定化され、退職まで働けた職種が、これからは流動的になり一つの職種に安泰することが出来なくなります。

### 今回の会社と組合との協議で明らかになったことが、以下です。

- ・ 人事異動で、これまでの一律を廃止し、個別運用にすることに変更する。
- ・ 基本的に3職種だが、一部においては3職種以外もあり得る。
- ・ 一律の駅異動をなくすことで、駅に行ってもらおう社員がいる。
- ・ ずっと運転士、車掌もあり得る。
- ・ 運転士、車掌に残りたいという希望があっても100%ではない。
- ・ 出向もあり得る。
- ・ 以前、駅異動して運輸所へ戻ってきた社員も対象である。
- ・ 駅異動での手当は変わらない。職務手当も変更はない。
- ・ 現JRCP出向者は、来年4月に運輸所に戻らないケースもある。(4月1以降個別の人事運用となる)
- ・ 来年4月からの運用で強制しないことは約束できない(強制ありき)。

会社は、社員の適正、能力及び希望等を勘案し・・・と言っていますが

この間、強制出向させられた社員が、希望を言ってもは全く聞き入れられず、また適正や能力などと美辞麗句を並べていますが、本人の意志とは別に、会社が恣意的に判断するものです。つまり、結果は会社が決めていて、ただの形式的なプロセスを踏んだという既成事実化するだけです。要するに、業務命令だけで会社の意のままガラガラポンで配置転換できるというものです。

会社は今回の「運輸系統の社員運用の見直し」で、具体的な成案も出さない、イメージだけの全く抽象的な説明のみでした。ハッキリしているものは強制をも含む配転ありきの姿勢だけです。

**これでは益々、不安が増すばかりです!!**